

私たちは新しい使命をつくりました

「らしさ」を見つめ、人とつながり、人をつなげる。

私たちのこんな想いから生まれました

私たちが暮らす、山形県置賜地方。豊かな自然に囲まれた3市5町それぞれが、独自の歴史と文化を育んできた土地。

私たちナウエルは、創業以来、地域の人々の想いを汲みとり、「らしさ」を大切にされた婚礼や葬儀などを通じて、人生の節目に立ち会い、感動を創ってきました。

フェアに仲間を信じあい、共に学び、挑戦し、愛と誠意で人に尽くしていく。そんなよるこびを分かちあいながら、40年以上の月日が経ちました。

そして今。高齢化や過疎化が進み、冠婚葬祭などの集いも簡素になり、心の拠りどころだったコミュニティが徐々に失われつつあります。

愛する置賜の人たちのために、これまで以上に、できることはないだろうか。そう考えたとき、大切なことに気がつきました。

一人ひとりの人生とは、特別な瞬間だけでなく、暮らしの中で紡がれるということ。

誰かと会い、語り、笑い、泣き、感動する。人とつながり、自分らしく過ごす日々が、その人だけのストーリーになっていく。

だからこそ、人生の節目という「点」だけではなく、毎日の暮らしという「線」に寄り添うことで、より深く、より長く、一人ひとりに伴走していこう。私たちナウエルは、そう強く決意をしました。

人を敬い、自分たち、お客さま、家族、地域といった、さまざまな「らしさ」を見つめ、活かし合うということ。そして、人と人のつながりの輪を広げていくこと。

いつしか、置賜地方がもっと愛される、活気と誇りあふれる場所になることを目指して。

ナウエルは、これからもずっと心をこめて、人と暮らしに伴走していきます。

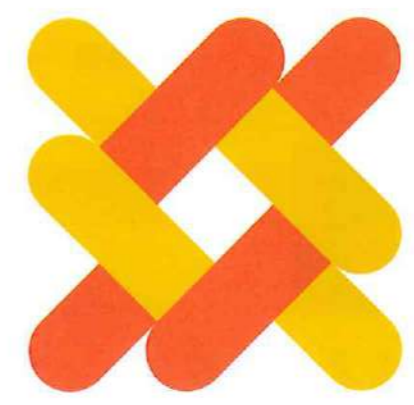
これまでのナウエルに新しい事業が加わって



新しいナウエルがはじまります。

米沢支店
料金後納
郵便

ゆうメール



人と暮らしの伴走社
ナウエル

新しいナウエルはじまる。

会員の皆様へ—新しいナウエルをご紹介します

ナウエルニュース Vol.62 | 2020.12月 | WINTER

NOWL BRANDING PROJECT

ナウエルブランディングプロジェクト

新生ナウエルとして再スタートするための
NOWL BRANDING PROJECT 活動



8月12・13・29日の3日間にわたる
ブランディングセッションの様子

新しいナウエルが会員の皆様、 置賜地域にお住まいの皆様へ 伝えていきたい想いとは…

株式会社ナウエル 代表取締役社長 酒井 登



企業マークを
新しくしました
そこに込めた
想いとは…



「人」という文字をキーモチーフとして使用し、それは同時にナウエルの「L」や「ハート」でもあります。オレンジ・イエローの2色は「お客様」と「ナウエル」の象徴。まずは自分たちが向かい合う人となりがながら、人のつながりをつくるという私たちのミッションを表しています。また、このロゴは創業の地である米沢の「米」をかたどっており、真ん中の正方形は地域のコミュニティを表現しています。人と人のつながりをつくり、米沢から置賜地方、そして日本中へコミュニティの輪を大きく広げていくという決意が込められています。

Q どういう理由でブランディングを新しくされたのでしょうか？その経過や思いを教えてください。

● 耐え忍ぶフェーズから準備のフェーズ、再スタートのフェーズへ

私はこれまでは「会社として存続し続ける」という目的を持っていましたが、最近「存続し続ける前に、存続する価値のある会社になる」という考えに変わりました。3月には今期の目標として「3年後までには会社を変えよう」と言っていました。なぜなら、今のやり方では5年後、10年後のマーケットで生き残れないからです。しかし、新型コロナウイルスの蔓延により、危機感を感じていた10年後の未来が一瞬で訪れてしまいました。それで、私たちナウエルも急いで変わらざるを得なくなりました。

私は社員に「コロナ禍でも雇用は絶対守る」と言いましたが、新型コロナウイルスの影響は想像以上でした。では、雇用を守るために何が必要かと考えると、まずは仕事が必要でした。私たちのように結婚式や宴会などが大打撃を受け仕事がない一方で、人手が足りない業種もあります。特に訪問介護は全国的に人が足りていませんが、介護を必要としている人はたくさんいます。私たちは、これからは「点」のつながりではなく「線」で暮らしに寄り添い、かつ地域の方が本当に必要なものを持続的に提供していこうと考える中で、訪問介護は必須だと考えました。であれば、私たちがその担い手になろうと、ナウエルで訪問介護事業所を立ち上げたのです。耐え忍ぶフェーズから準備のフェーズ、そうして何とか再スタートのフェーズへと辿り着くことが出来ました。

ナウエルには3つの強みがあります。それは、人材が多いこと、資産を持っていること、そして互助会の会員様がいらっしゃることです。これを現在のマーケット状況に掛け合わせた時に何が出来るのか考え、訪問介護と家事代行という地域のお困りごとを解決していく事業をやろうという方針になりました。また、今後は置賜地方の各施設を違うスタイルの機能も持ち合わせる拠点に生まれ変わらせること、例えばホールを葬儀の場だけではなく、地域のコミュニティの場にするというようなこともやってみようと思っています。

● 第一優先として訪問介護事業所かつ家事代行サービスを始めるに当たり、スタッフを募集しなければなりませんでしたが、会社側から押し付けられるのではなく、できれば私たちの思いに共感する人によってもらいたいと思いい、手を挙げてくれる人を募集しました。結果、多くの社員が新事業のサポート軸で仕事をするに賛同し、約70人が訪問介護の初任者研修を受けたいと手を挙げてくれました。最終的にはその中から初任者研修者を31人に絞り、サポート事業部には24名に異動してもらい、新会社(株)ナウエルサポートを立ち上げました。

● 「らしさ」を見つめ、人とつながり、人をつなげる」という新生ミッション

「線」で暮らしに寄り添うということを考える新生ナウエルは、今まで掲げてきた「人々の暮らしに深く根ざした、感動あふれる文化を創りつづける。」というミッションでは合わなくなってきたと思えました。新生ナウエルは何をやる会社なのか、方向性をもう一度考え、生まれ変わらなければいけません。今までのミッションと、舵きりで決めた方向性に乖離(かいり)が生じたので、新しいナウエルが進む方向性に合ったミッションを再設定し、新しいブランドとして展開していこうと決まったのです。早速役員と各事業部長の10名のメンバーでブランディングプロジェクトを立ち上げ、核となるミッションやスローガン、それを表現するロゴマークについて議論を重ね作り上げました。そして新生ナウエルのブランディングとして社外だけではなく、社内にも浸透させていこうと考えました。一番大事にしたかったのは、ミッションを実行できているかの確認を曖昧なものにしないことでした。ミッションやブランディングをただ「懐かしい」とか「そうだったよね」というものにはしたくなかった。常に戦略や戦術の中で「本当にミッションに沿っているのか」を確認しながら、事業を進めていくことにしました。

Q 新たな事業内容や既存事業の変化を教えてください。

● 新規事業と既存事業の今後

新規事業の(株)ナウエルサポートは訪問介護と家事代行を行っていますが、ここで留めるつもりはありません。地域の人が本当に困っていることに取り組み、ビジネスがきちんと成り立つもの、かつ既存の事業所さんと喧嘩しない分野を、これからはどんどんやっていきます。置賜地方に、社会に、本当に必要なサービスを提供していきたいと考えています。

また、既存の事業である冠婚葬祭ももちろん続けていきます。「人とつながり、人をつなげる」儀式としての結婚式や宴会、更には宿泊、レストランなどを通して人と人をつなげていきますが、その前に、まず真っ先に自分たちが地域の人たちとつながっていきます。ですから、会員様には冠婚葬祭における「点」でのつながりの部分でも、今までの以上のサービスをご提供したいと思っています。

Q 新しいナウエルに期待して欲しいことなどを教えてください。

現在は(株)ナウエルサポートが始まり、地域のさまざまなお困りごとを聞く機会が増えていく状態で、それを解決していくという形で事業化に繋げていきたいと思っています。会員の皆さんの声もどんどん聞かせていただきたいです。





人とくらしの伴走社
ナウエル

私たちの現在、
そしてこれからの取組み

会員の皆様へ

管理
事業部

地域密着
事業部

エキスパート
ワークス
事業部

ブライダル
事業部

フューネラル
事業部

フューネラル事業部

フューネラル事業部 事業部長 **高橋 晃司**



●ご遺族様の横に居続けるというサポート
今私たちの事業部は本格的にグリーフサポートを学んでいます。大切な方を亡くされたご遺族様や周りの方にとって、葬儀や法要は深い意味があります。コロナ禍で参列やご焼香も様変わりしているものの、グリーフに折り合いをつけていくためにも、一つの区切りとして葬儀という儀式を行うことの大切さを強く感じています。

●葬儀という文化を継承するために
事業部のスローガンとして掲げている「儀礼文化の継承」をもとに、なぜ葬儀は必要なのかをしっかりと訴え続け、価値を感じて頂きたいと思っています。火葬前にお別れができる新しい葬儀スタイルのご提案や、事前にご相談いただける場の提供も続けていきたいです。幅広いお客様に知っていただくための発信もしていきたいと思っています。お葬式は「人とつながり、人をつなげる」というナウエルの新しいミッションにも沿ったものだと思います。仕事だからと何でも我々が行うのではなく、ちょうどいい距離感でご遺族様に伴走し、横の位置に居続けることが大事だと感じています。

業務内容 ◆ ご葬儀・ご法要

グリーフサポートとは…
大切な人を失った時の悲しみをはじめとする多くの感情を、ご自分の中に閉じ込めてしまい、抑え込んでしまうような状態を「グリーフ」と呼びます。悲しみの中にある人が自分の想いを外に出せるように、周囲の人が支え受け止めて共感することが「グリーフサポート」です。今、フューネラル事業部では「よりそうナウエル」を目指していますが、人に寄り添うとはどういうことかを考えるため、私たちは研修などを重ね、お客様に関わるそれぞれのスタッフが一人一人のお客様にあった対応が出来るように、取り組みを進めています。

ブライダル事業部

ブライダル事業部 事業部長 **荒生 義徳**



●お客さまの健康と安全のために
新体制のブライダル事業部では、まずはコロナ禍にあってもお客様の健康と安全を第一に考え、検温設備の導入やアルコール消毒液の設置、マスクの着用、部パーティーの設置などを行ってまいります。各種宴会やレストランでは、お客さまが安心して食事を楽しんでいただけるように、大皿盛りから銘々盛りへ提供方法に変え、スタッフとの接触回数を控える為に盛り付けや内容を試行錯誤しております。ご宿泊では通常清掃に加え、ドーナプリモコン・浴室・備品などのアルコール消毒を徹底し感染予防に努めてまいります。

●おふたりらしい形で、結婚式を
コロナ禍によって結婚式は、開催することで県外からの人が集まる事に周囲を不安にするなど未だ100%解決はしておりません。その中でも諦めないおふたりの「ウエディングドレス姿で写真を残したい」「家族・親族で結婚式を進めたい」「延期してでも式はやりたい」等の声をいただきました。

新しいスタートするおふたりや親御さまの気持ちに寄り添い、おふたり「らしさ」が伝わる結婚式を創ってまいります。

業務内容 ◆ ご結婚式 ◆ お祝い事・ご法要 ◆ ご宴会 ◆ ご宿泊 ◆ レストラン

エキスパートワークス事業部

エキスパートワークス事業部 事業部長 **竹田 博明**



●料理や清掃にさらに工夫を
エキスパートワークス事業部は、これまで各部署で稼働していた専門的な業務を集約し、新しく出来た事業部です。調理部門ではお客様にご満足いただくため、魅力的なメニューをご提供できる様日々研究を重ねています。現在は安全性を考慮し、大皿ではなくお一人一人の銘々盛りでお出ししていますが、目でも楽しんでいただけるよう工夫するなど、スタッフ同士で活発に意見を出し合っており組んでいます。

清掃部門においては、研修を受けたスタッフが徹底した清掃と消毒を行い、安心して施設をお使いいただけるよう努めています。

●さらなる発展に向けて
私たちのいろいろな取り組みの結果がより充実し、今後は当社内だけでなく同業界とも手を取り合えるような仕事をしていきたいと考えています。

業務内容 ◆ 調理 ◆ 施設管理・清掃業務 ◆ 霊柩車・送迎車両の運行



地域密着事業部

地域密着事業部 事業部長 **服部 啓一**



●各地域の施設をコミュニティの場に
私たち地域密着事業部は、置賜3市5町のナウエルの施設を中心に人と人をつなげていくことを大切にしています。お客様同士が会話し、触れ合う接点を多く持てるようにイベントや教室を開催しています。ゆくゆくはお客様からも「こういう教室がしたい」という声が挙がり、地域のコミュニティの場になることが理想です。

●コロナ禍でも楽しく企画を考えたい
会員様とは今まで通りのお付き合いをしつつ、さらに輪を広げ地域の施設周辺の方々と触れ合うこともやっていきたいです。

会員様への情報誌ナウエルニュースの発行も続けていきます。好評を頂いていたバズアターの開催はまだまだ考え中ですが、会員様向けに何か新たなことを企画したいと思っています。コロナ禍の状況下で、どのように会員様との接点を持つかを考え、実現できればと思います。

業務内容 ◆ 互助会営業と運営管理 ◆ 地域との交流イベントの運営



管理事業部

管理事業部 事業部長 **高田 一徳**



●私たち裏方の働きがお客様の満足へつながる
管理事業部は直接お客様に接する機会はありませんが、裏方の仕事はほとんどです。ただ、私たちの取り組みや業務改善で、社員の皆が気持ちに余裕を持って仕事ができるれば、それが結果的にお客様に質の高いサービスを提供できるようになっていくと思っています。

●会社が一体となって向上を目指す
新型コロナウイルスの影響で売上が著しく下がっている中、会社は開口一番に「今いる社員は守る」と言いましました。先も分らない中、すぐに舵を切って新規事業に目を向けたこと、その社長の思いを汲んで行動した社員の判断や連帯感、メンバーは素晴らしいと思いました。そのような体験を経て今の状態があるので、これからは上がっていくばかりだと思っています。その中でいかに縁の下力持ちとして社員を支える仕事ができるか、それが管理事業部としての存在意義だと思っています。

業務内容 ◆ 総務・経理・人事・採用 ◆ システム管理



新事業を手がける新しい会社がうまれました。

『ナウエル、こんなこと始めたんだって』

株式会社ナウエルサポート

管理者 情野正人



10月から新会社(株)ナウエルサポートが誕生されましたね

「お客様とのかかわりを「点」から「線」へ」

新しい事業がスタートした理由は二つあります。一つは、今までナウエルは冠婚葬祭のお手伝いに重点をおいて、人生の特別な日という「点」でお客様と接する事業が中心でしたが、新型コロナ等世の中の変化を受け、お一人お一人の人生における大切な事は日常の中にこそたくさんあり、私たちがお役に立てることも日常生活の中にもっとあるのではないかと思います。お客様とのかかわりを「点」から「線」へと考え方を替えていくことになりました。

もう一つは、コロナ禍において、部署によっては休業を余儀なくさせられる状況となる一方、社会全体では介護などの現場で、

担い手がいなくて困っているという話を伺いました。それなら訪問介護を手掛け社会に貢献していこうという話になりました。

6月に新しい事業に取り組みすることが決まり、10月1日にはサービスを開始するという目標を決めて新会社へ異動するスタッフを募り、手を挙げてくれた中の24名で準備がスタートしました。

「どの様なサービスがありますか?」
「やれることはなんでもやっています。大きくは訪問介護事業と生活支援事業の二つの柱がありますが「私たちがやることはなんでもやっています」と思っています。生活支援事業の中では家事代行という言葉を使っていますが、「今までは家族でやってきたけれどもとても大変だ」という場合だけでなく、「誰かに頼めたらその時間をもっと他のことに活かして、有意義に使える」というようなご利用法で使っていただければ、私たちの事業も更に意義があると思います。」

「お問い合せをいただいたら必ず最初に訪問し、ご相談内容を伺い、私たちが家事を代行する範囲なのか、専門的な分野のご相談なのかを見極め、プロが入るべき場合は、どこに頼んだらいいかわからないというお客様と企業さんとを我々が繋ぐ役割を担うようにしています。」

「お客様の影響はいかがでしたか?」
「ちょっとしたことでも気軽に頼める数居の低いサービスに

葬式や結婚式など、特別な時しか頼む機会がなくて敷居が高かったけれども、ちょっとした事も頼めるようになったね」と仰って頂きました。今のところ、ご利用頂いたお客様の3分の2は互助会の会員様、3分の1が会員様以外の方からのお問い合わせで、今まで出会う機会がなかったお客様とも出会うことができました。今現在営業開始からまだひと月なのに、チラシを見た人から人伝いで聞いたというお客様からご相談を承ったり、一番最初にお仕事をご依頼をくださった方から1カ月で2回リピートを頂戴したりしました。

「今後の取り組みを教えてください。」
「楽しくお客様と関わっていききたい」

「(株)ナウエルサポートのメンバーは個性派揃いです。例えば料理のお手伝いであれば、調理師資格を持っているプロがいます。美容師資格を活かして、高齢者の方やコロナ禍でなかなか出歩けない方もとへ美容師が伺い、サービスを提供させていただきます。」

「もうひとつ大きな役割として、地域の行事やレクリエーション、スポーツ大会などのお手伝いがあります。今はコロナ禍で計画を見合わせていますが、地域行事などのサポートで日常に寄り添い、盛り上げていきたいです。またよちよち歩きの会社ですが、遊び心を持って楽しく、お客様から頼りにされるいい関係を作っていきたいと思っています。」

ナウエルの新サービス 生活支援サービスをご紹介します!

家事代行

日常生活の家事が対象。スタッフが伺いし、家事を代行いたします!



食器洗い・お風呂掃除・トイレ掃除・家具の移動・雪かき・お墓掃除・年末大掃除など

こんな方におすすめ!

- 忙しくて家事時間がない...
- 家事が負担になっている...

専門作業・専門掃除

専門的な技術や道具を使って行う作業が対象。専門業者のご紹介・仲介を行います!



キッチン周りの専門清掃・床のワックス掛け・障子の張り替え・遺品整理・雪下ろしなど

こんな方におすすめ!

- どこに頼んで良いかわからない...
- 自分で業者を調べるのが面倒...



こんなお手伝いをさせていただきました



サービス提供エリア ▶ 米沢市・南陽市
他の地域も順次サービス開始予定!

選んで65名様に プレゼントが当たる

<p>A 米沢牛 黄木 米沢牛ギフト券5,000円コース (米沢牛カルビ焼肉用 260g・米沢牛肩すき焼き 250g 等が選べる)</p> <p>10名様</p>	<p>B 南陽市 小林酒店 金沢ワイン 酸化防止剤無添加 (赤・白のいずれか)</p> <p>10名様</p>
<p>C 長井市 杵屋 長井店 商品券 2,000円</p> <p>10名様</p>	<p>D 米沢市 ブランタン 商品券 2,000円</p> <p>10名様</p>
<p>E ナウエルサポート 無料回数券(1時間分)</p> <p>10名様</p>	<p>F 東京第一ホテル米沢 お食事券 2,000円</p> <p>5名様</p>
<p>G 花結び 季節の鉢植え</p> <p>5名様</p>	<p>H ホットヨガ&メディカルフィットネス GILL 米沢 無料回数券</p> <p>5名様</p>

応募方法

同封のアンケートハガキに、アンケートのお答え・お名前・住所・電話番号・ご希望のプレゼント番号をご記入の上、目隠しシールを貼って投函してください。また、はがきの代わりにQRコードを読み取り、メールフォームからご応募いただけます。

【当選者発表】
発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。ご了承ください。

【応募締切】
2021年1月30日(土) 消印有効
※応募いただいた個人情報は、当社からのご案内にのみ使用させていただきます。

ご住所の変更はありませんか?

お引越しされましたら必ずお手続きを!

- ご転居や住居表示等で住所が変わった時
- 電話番号や連絡先が変わった時
- 互助会の名義を変えたい時
- 月掛金振替口座を変更したい時

等 届出くださる様お願いいたします

[ご連絡お問合せ] 地域密着事業部

0120-88-3306

※県外からの電話は ☎0238-21-3306